

年 組 名前：

問1

富士吉田市は「転倒予防都市」を宣言しました。

転倒は①の原因となり、予防すると市民の②を延ばすことになります。

①、②に入る言葉を書いてください。

① 「 \_\_\_\_\_ 」

② 「 \_\_\_\_\_ 」

問2

転倒予防都市宣言を機に推進する

「1311運動」とは、どんな運動ですか。

.....

.....

.....

問3

宣言に合わせて作ったシンボルマークに

取り入れたモチーフとデザインで、

正しいものに○を付けてください。

「 \_\_\_\_\_ 」 オルゴールの森美術館

「 \_\_\_\_\_ 」 テントウムシ

「 \_\_\_\_\_ 」 マリモ

「 \_\_\_\_\_ 」 富士急ハイランド

「 \_\_\_\_\_ 」 忍野八海

「 \_\_\_\_\_ 」 富士山

「転倒予防都市」宣言

富士吉田 健康体操を披露

富士吉田市は10日、介護や寝たきりの原因となる転倒予防を強化しようと「転倒予防都市」を宣言した。高齢者や子ども、妊婦ら市民の運動不足解消、健康維持が目的。健康体操の推進や転倒予防に関する事業、情報発信に取り組む。市によると、宣言を出すのは全国で初めてという。市は「転倒は重大な障害に

つながる可能性があり、その予防活動が市民の健康寿命を延ばす」と説明。市医師会や市議会などの要望を受け、2019年から協議してきた。宣言を機に「1311運動」と銘打ち、転倒予防として「1日3食の食事」「1日1回の運動」「1日1回の整理整頓」を推進。毎月の広報紙や会員制交流サイト（SNS）、地



元ケーブルテレビなどを活用して情報発信する。宣言に合わせてシンボルマークと健康体操を作った。マ

ークは市内のデザイナーが担当し、転倒防止の語呂合わせでテントウムシをモチーフに富士山を取り入れたデザイン。体操は市民愛唱歌に合わせて体を動かし、体幹や筋力を効率的に鍛える。専門家や市立病院の監修で子どもや大人向けに3パターン作った。10日は市内のホテルで式典を開き、ロゴマークや健康体操を披露し写真。日本転倒予防学会の武藤芳照理事長の講演などもあり、関係者約100人が来場した。

〈秋田大揮〉

(2021年10月12日付 山梨日日新聞 19面)